

平成 23 年 6 月 5 日

## 水着ならびに記録の取り扱いについて

大会企画委員長 安部 喜方  
競技運営委員長 鈴木 浩二

### ●国内競技会での競泳水着の取扱いについて

2011 年 4 月 1 日より

日本水泳連盟ならびに加盟団体が主催する競技会（公式競技会）と公認された競技会（公認競技会）において着用する水着は下記の通りとする。

- (1) FINA（国際水泳連盟）の公認した水着を着用する事。
- (2) 重ね着は、禁止する。着用できる水着は一枚のみとする。
- (3) 水着あるいは身体へのテーピングは禁止する。
- (4) 水着への二次加工は禁止する。
- (5) 水着に記載する所属表示は 20cm 以内とする。

2011 年 6 月 5 日補足訂正③を追加

- ①規定に外れる水着を着用した場合、リザルト氏名の最後に\*印(アスタリスクマーク)を記載すること。

（\*印が氏名欄に記載された記録は、ランキングに反映されない）

#### ②FINA 承認マーク例



- ③FINA 承認マークに剥がれが生じた場合は、水着の製造番号を記載した用紙を招集所に提出し、製造番号の照合を受けること。

以上